

## 九重山(平成 18 年(2006 年)年報)

### 火山活動評価：静穏な状況（レベル 1）

火山活動は、静穏な状態で経過しました。

現在の火山活動度レベルは 1 です。平成 17 年 2 月 1 日の導入以降、レベル 1 が継続しています。

### 平成 18 年の活動概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態で経過しました。

#### ・噴煙活動の状況(図 1)

噴煙は白色で、噴煙高度の最高は 600m(8、9 月)でした。

#### ・地震・微動活動の状況(図 1、図 2)

火山性地震の発生回数は少ない状態で経過しました。

火山性地震の震源は主に久住山の北西 1 ~ 2 km 付近に求まりました。

火山性微動は観測されませんでした。

#### ・地殻変動活動の状況(図 3、図 4、図 8)

GPS 連続観測によると、長者原 - 牧ノ戸峠間の基線長に長期的に見ると縮みの傾向が認められます。

GPS 繰り返し観測では、噴気地帯南側の観測点の基線長に縮みの傾向が認められます。

#### ・全磁力観測の結果(図 5、図 8)

全磁力観測では、噴気地帯の北側観測点で全磁力の減少、南側の観測点で全磁力の増加がみられ、これは噴気地帯直下での温度低下を示しているものと考えられます。

#### ・火口や噴気地帯の状況(図 6、図 7)

2006 年 10 月に実施した調査観測によると、2005 年 10 月の観測と比べ特段の変化はありませんでした。

### 平成 18 年の主な活動、その他関連する事項

時期	火山活動及び業務概要
1 ~ 12 月	[ 火山活動 ] 火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。 [ その他 ] 11 月 10 ~ 14 日 火山機動調査観測を実施

資料作成に当たっては、気象庁のデータの他、大分県、防災科学技術研究所のデータ等を使用しています。

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ(標高)」を使用しています(承認番号: 平 17 総使、第 503 号)

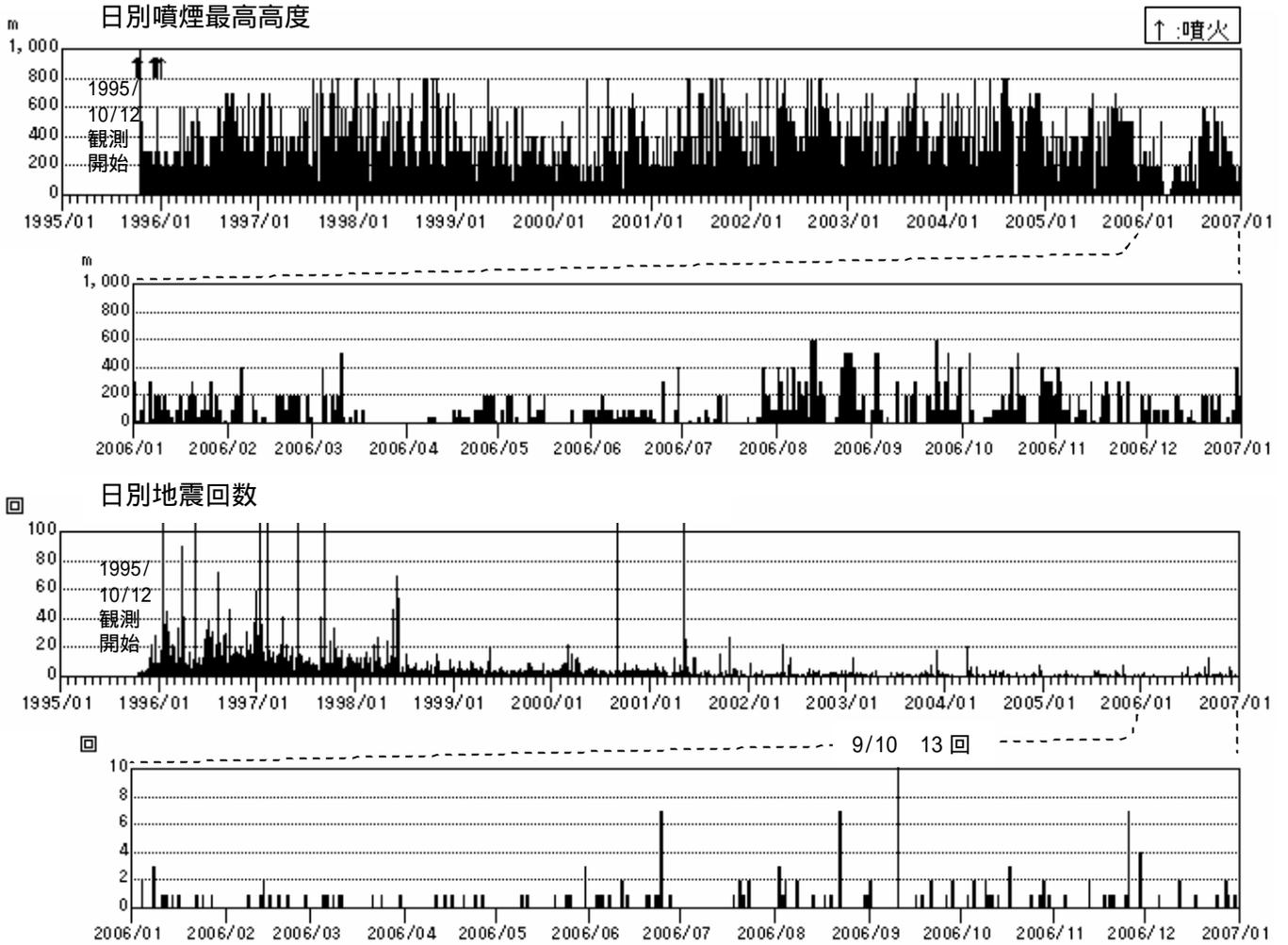


図1 火山活動経過図(1995年10月12日～2006年12月31日)

- ・2006年の噴煙活動は穏やかに経過し、期間をとおして噴煙量は極少量で、最高高度は600mでした。
- ・2006年の火山性地震の発生回数は153回(2005年160回)で、昨年と比較して大きな変化はありませんでした。
- ・火山性微動は観測されませんでした。

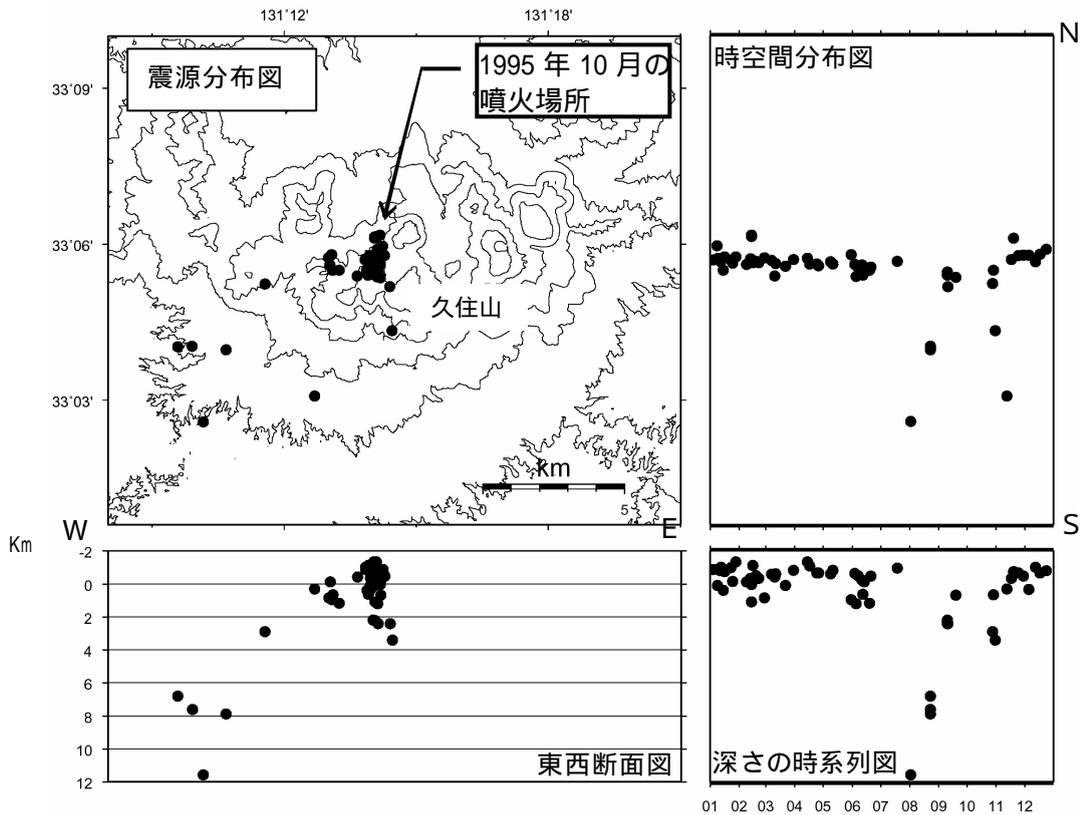


図2 火山性地震の震源分布図(2006年1月1日～12月31日)

- ・火山性地震の震源は61個求まり、主に久住山の北西1～2km付近に求まりました。
- ・本資料は気象庁及び大分県のデータを用いて作成しています。

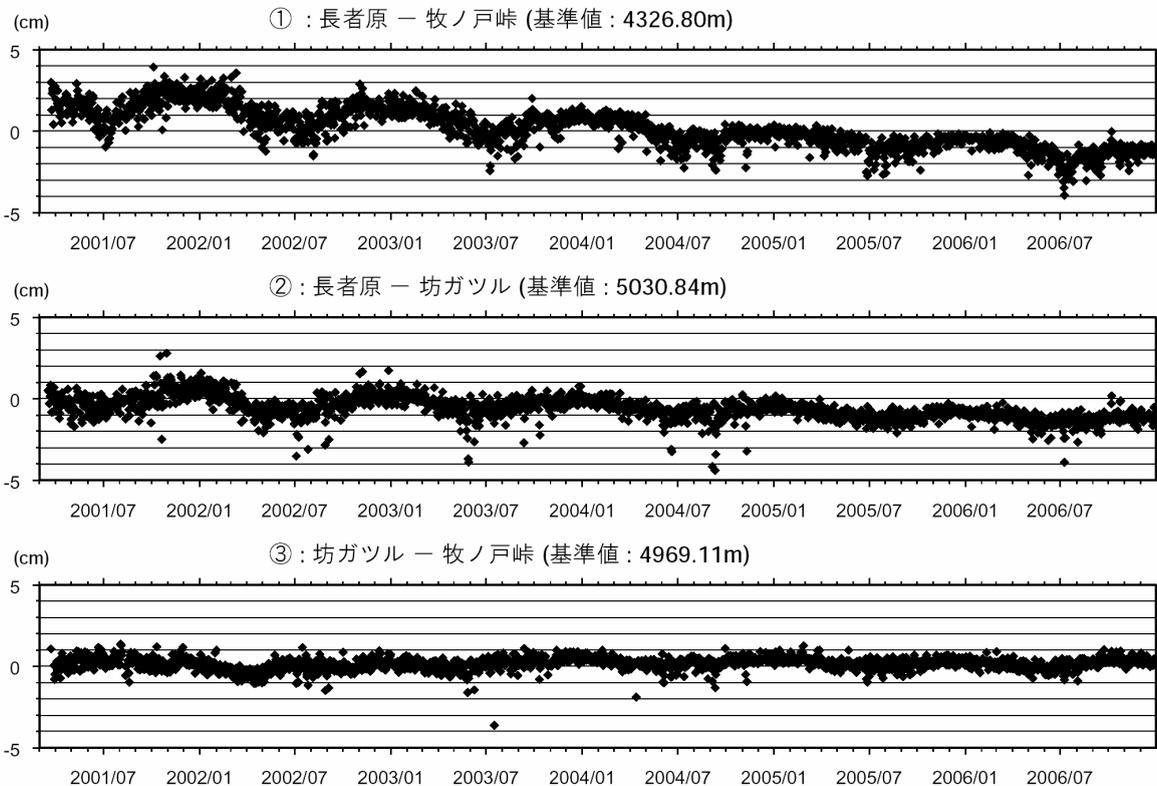


図3 GPS連続観測による基線長変化図(2001年3月1日～2005年12月31日)

長者原-牧ノ戸峠間の基線長は長期的に見ると縮みの傾向が認められます。  
 その他は火山活動に起因する変化は認められません。

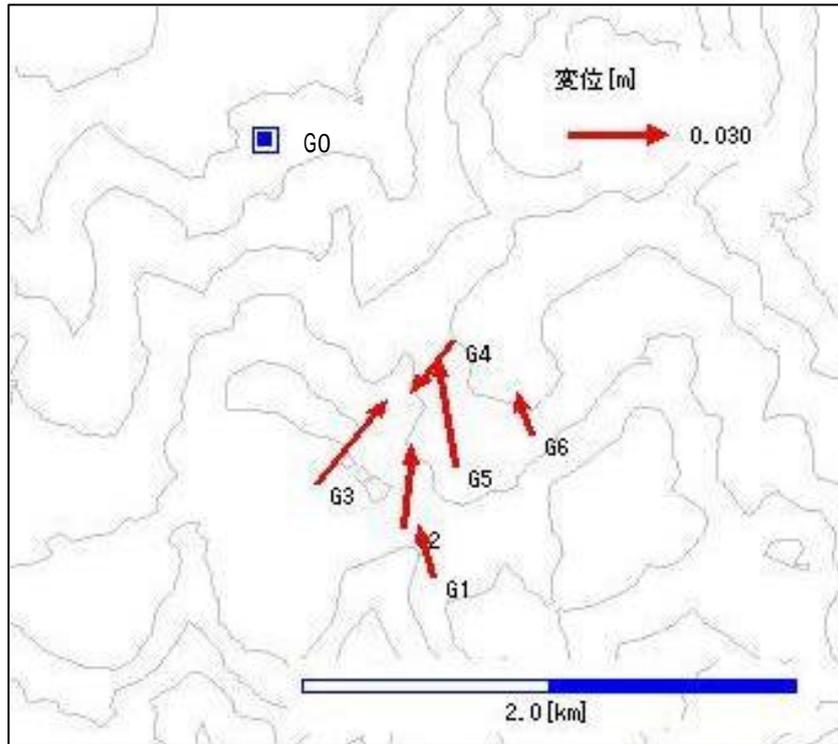


図4 GPS 繰返し観測の変位ベクトル(2005年10月~2006年11月)  
 硫黄山付近を中心に収縮傾向が認められます。(硫黄山噴気地帯南側に位置する観測点(G1、G2、G5、G6)の基線長に縮みの傾向が見られます。)

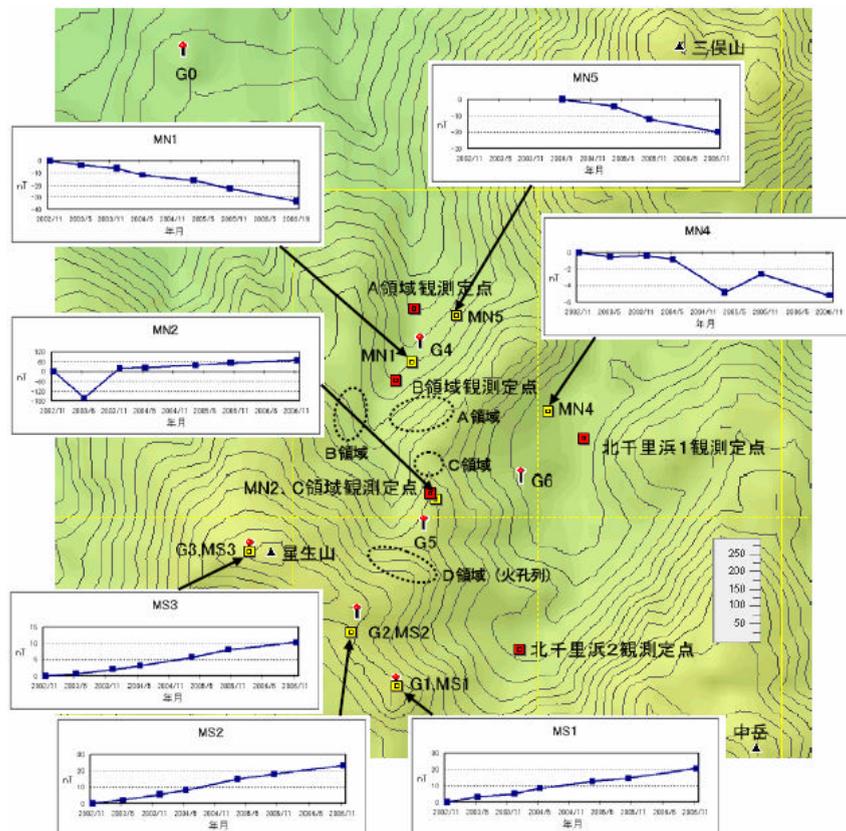
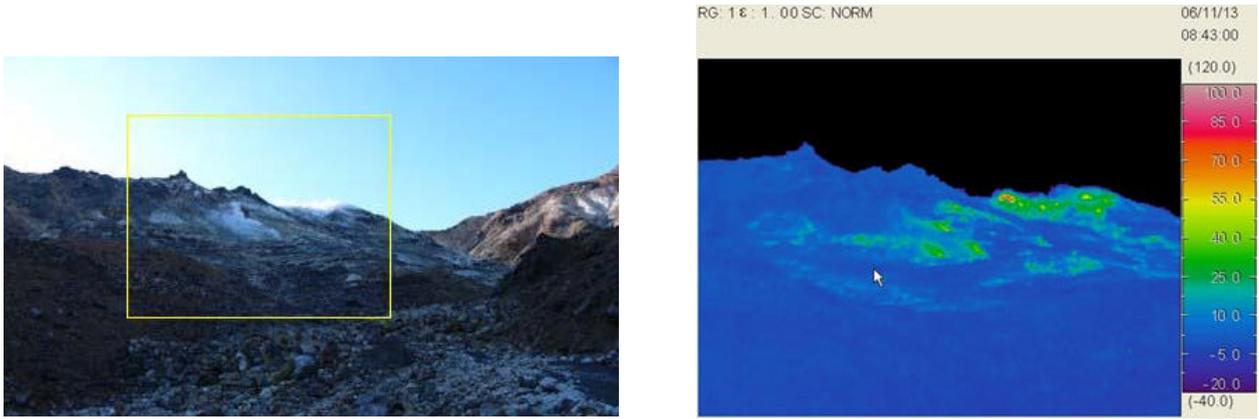
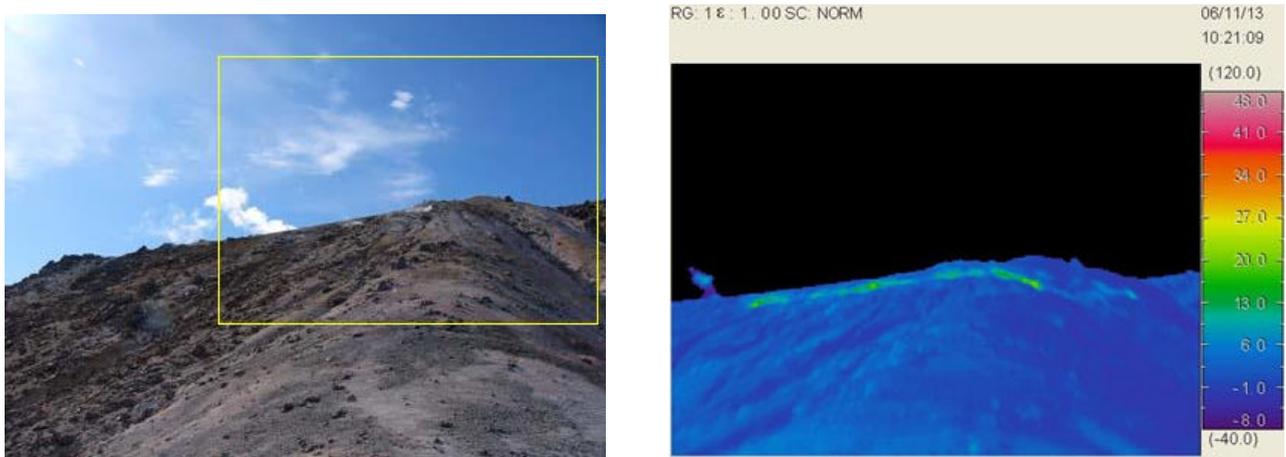


図5 全磁力繰返し観測結果  
 硫黄山のA、B、C領域の北側で全磁力が減少し、南側で増加傾向が認められます。



A領域定点よりA領域を撮影(11月13日撮影 左 可視画像 右 赤外熱画像)  
・噴気は白色で高さは10mでした。また、熱異常域の広がり等の変化はありませんでした。



C領域定点よりD領域のb火孔列を撮影(11月13日撮影 左 可視画像 右 赤外熱画像)  
・噴気は白色で高さは5mでした。また、熱異常域の広がり等の変化はありませんでした。

図6 噴気地帯の熱観測結果

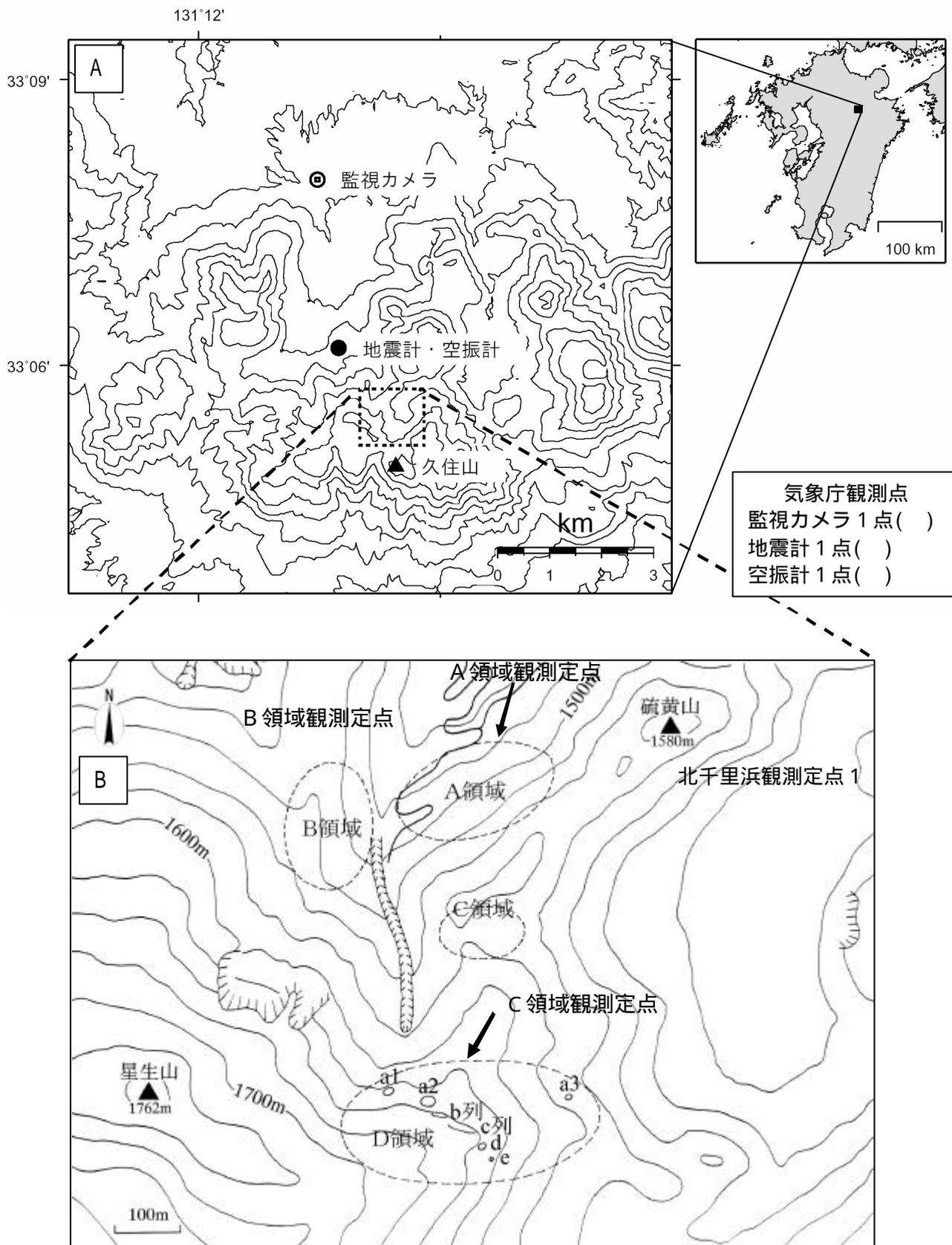


図7 観測点と噴気地帯の位置図

- ・ A図：地震計・空振計及び監視カメラ
- ・ B図：噴気地帯(B図はA図の点線枠内に対応)
- ・ 図中の と は図6の撮影方向です。

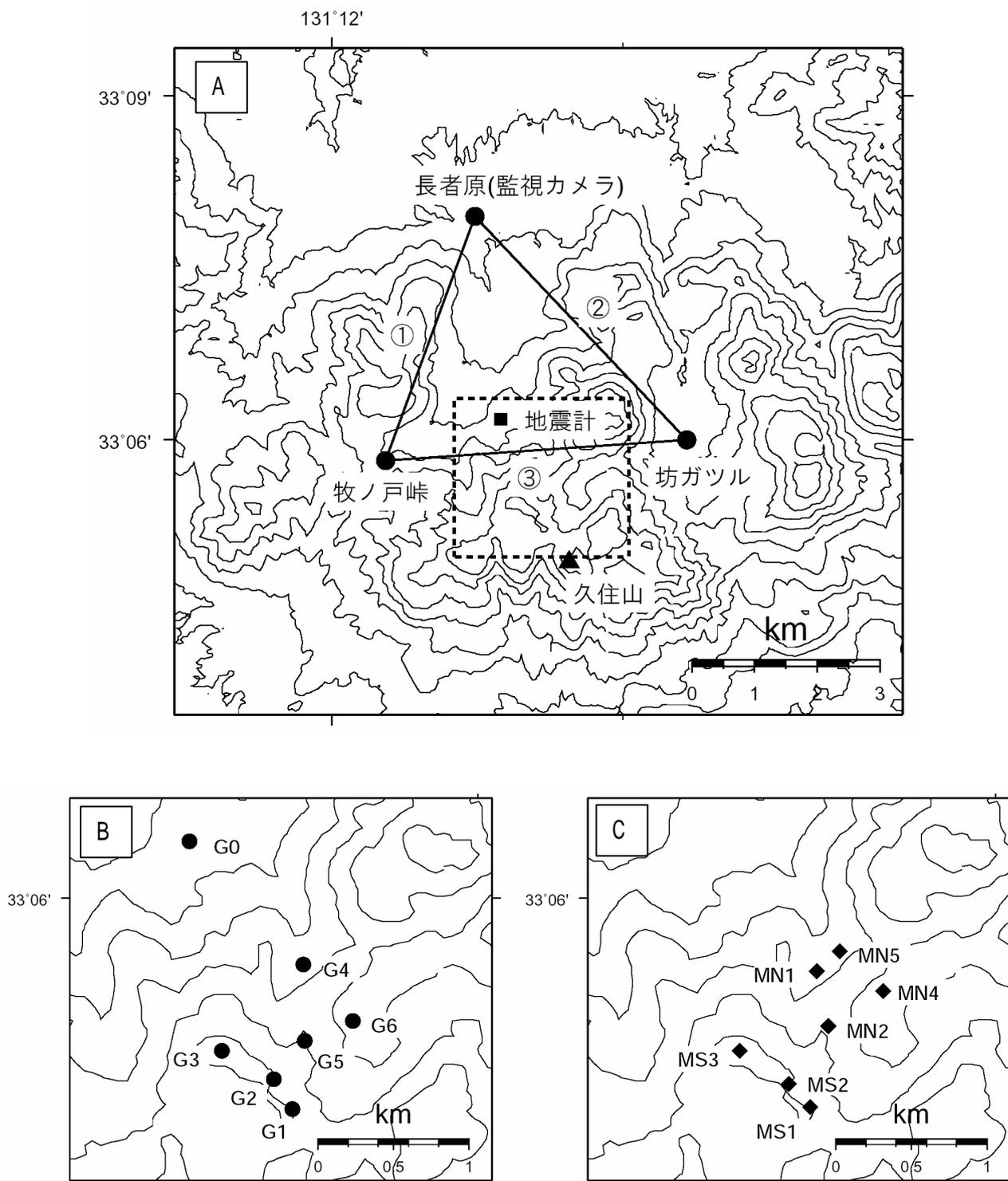


図 8 GPS・全磁力観測点位置図

- ・ A 図：GPS 連続観測点(監視カメラと同位置)。図中の ~ の数字は図 3 の基線長図の番号を示しています。
- ・ B 図、C 図は A 図中の点線枠内の拡大図です。
- ・ B 図：GPS 繰り返し観測点
- ・ C 図：全磁力繰り返し観測点

## 資料

火山性地震日別回数表

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
4日	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0
5日	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	1
6日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
8日	3	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0
9日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
10日	0	0	1	0	0	0	0	0	14	1	0	0
11日	1	0	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0
12日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
13日	0	2	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
14日	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	1
18日	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0
20日	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	1	0
21日	0	1	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0
22日	1	0	0	0	0	1	0	7	0	0	0	0
23日	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0
24日	1	0	1	1	1	7	0	0	0	1	1	1
25日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7	0
26日	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
27日	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1
29日	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
30日	0	/	1	0	3	0	0	1	0	1	0	1
31日	0	/	0	/	0	/	0	1	/	0	/	0
月合計	12	8	8	6	8	19	6	20	23	16	18	9
年合計	153											

## 観測点情報

観測点	観測項目	緯度	経度	標高	備考
A	地震計・空振計設置点	33 06.2	131 13.7	1280	九重山(Kujusan)
	監視カメラ設置点	33 08.0	131 13.5	992	長者原(Tyojyabaru)
長者原	GPS	33 07.8	131 13.5	992	九重山(Kujusan) 観測開始 H13.3
坊ガツル	GPS	33 06.0	131 15.7	1243	坊ガツル(Bougatsuru) 観測開始 H13.3
牧ノ戸峠	GPS	33 05.8	131 12.6	1346	牧ノ戸峠(Makinototouge) 観測開始 H13.3
M0	全磁力	33 04.0	131 15.7		平成 14 年 8 月 20 日観測開始
MS1	全磁力	33 05.2	131 14.2		平成 14 年 8 月 21 日観測開始
MS2	全磁力	33 05.3	131 14.1		平成 14 年 8 月 21 日観測開始
MS3	全磁力	33 05.5	131 13.9		平成 14 年 8 月 21 日観測開始
MN1	全磁力	33 05.7	131 14.2		平成 14 年 8 月 22 日観測開始
MN2	全磁力	33 05.5	131 14.3		平成 14 年 8 月 22 日観測開始
MN3	全磁力	33 05.4	131 15.0		平成 16 年 5 月 11 日廃棄
MN4	全磁力	33 05.7	131 14.5		平成 14 年 8 月 22 日観測開始
MN5	全磁力	33 05.8	131 14.3		平成 16 年 5 月 11 日観測開始
GPS0	GPS	33 06.2	131 13.8	714	平成 15 年 5 月観測開始
GPS1	GPS	33 05.2	131 14.2	717	平成 15 年 5 月観測開始
GPS2	GPS	33 05.4	131 14.1	723	平成 15 年 5 月観測開始
GPS3	GPS	33 05.5	131 13.9	718	平成 17 年 10 月廃棄
GPS3	GPS	33 05.5	131 13.9		平成 17 年 10 月観測開始
GPS4	GPS	33 05.8	131 14.3	719	平成 15 年 5 月観測開始
GPS5	GPS	33 05.5	131 14.3	716	平成 15 年 5 月観測開始
GPS6	GPS	33 05.6	131 14.5	722	平成 15 年 5 月観測開始